

青年海外協力隊と愛媛県高校生が、野球フォーメーション指導用のビデオ教材を作成し、コスタリカの野球協会へ送ります。

松山市出身の JICA 青年海外協力隊員・越智陽水さん(26歳)は10月25日(日)、坊っちゃんスタジアム(松山中央公園野球場)にて県立今治北高等学校野球部の生徒の皆さんの協力を得て、野球フォーメーション指導用のビデオ教材作成を行います。

越智さんは大学卒業後3年間愛媛県内の公立高校にて保健体育科講師として勤務したのち、2019年12月から青年海外協力隊として中米コスタリカ国へ派遣されました。同国サンクトドミンゴ市野球協会に配属となり近隣の小中学校での野球教室の開催や、コーチ陣の指導法の改善など同国での野球普及活動に取り組み始めました。今年3月に新型コロナウイルス感染拡大を受け一時帰国し待機中です。

帰国後も現地へ連絡を取り、日本から何ができるかを模索する中で、今回の野球フォーメーション指導動画作成を実施することになりました。

待機中の今も、愛媛から開発途上国の人材育成・青少年の教育に取り組む越智さんへの取材を、ぜひご検討ください。

〈当日の流れ〉

9:00~10:00	流れ確認・アップ
10:00~11:20	撮影① ポディション別
11:20~11:30	休憩
11:30~13:00	撮影②フォーメーション
13:00	終了



【本件に関する問い合わせ先】

JICA 四国 担当：山科 恵美

TEL：087-821-8825 / E-mail：Yamashina.Emi2@jica.go.jp